

# 1 多彩な文化の振興と創造

## 現状と課題

### ●心の豊かさの重視と積極的な文化活動

生活の中で、心の豊かさを重視する人の割合が、物質的な豊かさを重視する人の割合を上回り、その傾向がますます顕著になっています。

また、鑑賞と創作・表現の両面で、県民の積極的な活動が行われ、現在行っていない人も、今後行いたいという意向を持っており、身近なところでの活動の場の整備が必要となっています。

### ●文化ニーズの多様化・高度化

県民の文化活動は多様な分野にわたっており、より質の高い芸術文化の鑑賞機会を求めるといったニーズが高まっています。

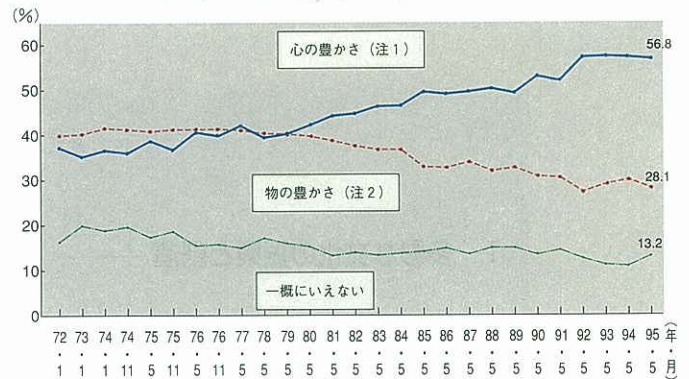
こうした県民ニーズに対応した全県的な文化振興を進める必要があります。

### ●地域の文化資産の保存と活用

時代の変化や開発等に伴い、民俗芸能や歴史的建造物、遺跡、天然記念物などの文化資産が失われつつあります。

これらの保存継承を図りながら、生活の中で生かしていくことが必要となっています。

心の豊かさか、物の豊かさか

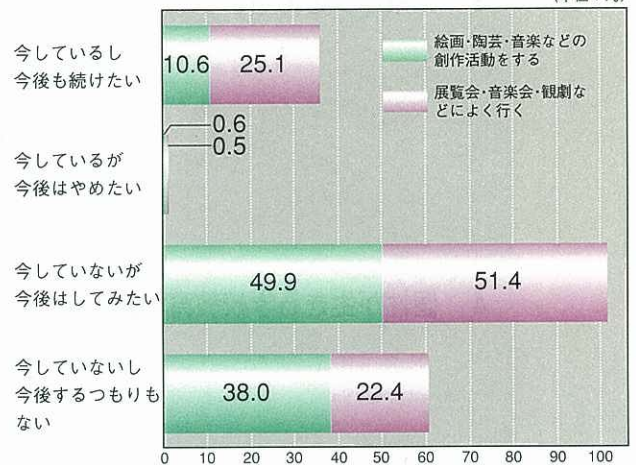


(注1) 物質的にある程度豊かになったので、これからは心の豊かさやゆとりのある生活をするに重きをおきたい  
(注2) まだまだ物質的な面で生活を豊かにすることに重きをおきたい

(資料 総理府「国民生活に関する世論調査」)

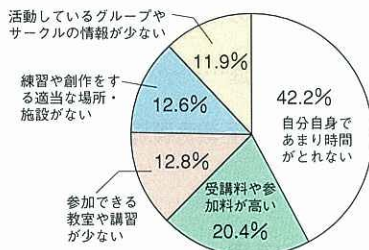
県民の文化活動の実施率と意向率

(単位：%)

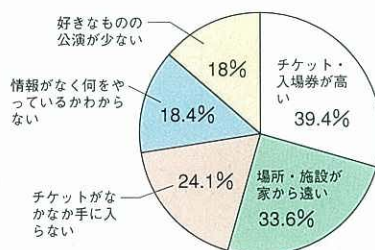


(資料 県民部「県民の生活と社会についての意識調査」94年)

文化活動上の不満

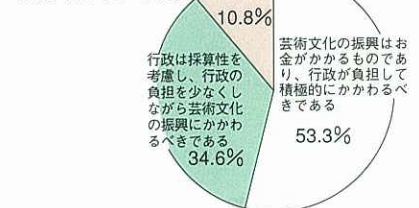


観賞活動上の不満



県民の考える行政の芸術文化へのかわり方

基本的に民間や住民の自主性にまかせ、行政は芸術文化にはあまりかかわるべきでない



(資料 県民部「生活時間の実態と芸術文化に関するニーズ調査」93、94年度)

\*文化資産…先人が残してきた文化のあかしを表す広義の有形・無形の文化的所産と一定の評価を得て分類された狭義の文化財と、併せて現代の文化を支える組織・活動・基盤等をも含めた包括的な概念

## (1) 県民の多彩な文化活動の支援

自由時間の増大や価値観の変化に伴う県民の文化活動への参加意欲の高まりに対応するため、県民誰もが、身近な場所で音楽や絵画を楽しみ、多彩な文化活動を行うことができるよう、市町村と連携して、活動の場の整備や人材育成、情報面での交流などを進めます。

また、文化を通じた地域のコミュニティづくりを支援します。

### 主要施策 地域における文化活動の支援

57

県民が主体となって行う地域の多彩な文化事業や各種の文化活動を、市町村等と連携を図りながら、幅広く支援します。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①地域文化振興事業の促進 (主体：市町村、民間)	特色ある文化事業の活性化	モデル事業の実施支援	・市町村等が実施する先導的な事業への支援	
②アマチュアフェスティバルの支援 (主体：民間)	アマチュア文化活動の奨励	同 左	・県域連盟組織が実施する大規模事業等への支援	
③公共施設等の文化的活用の促進 (主体：県、市町村、民間)	県民の文化活動の場の拡充	公共施設等の活用促進	・県立施設の活用検討 ・市町村施設や民間施設の活用のための誘導	
④伝統芸能等の振興 (主体：県、市町村、民間)	伝統芸能等の文化活動の活性化	地域文化等支援施設の整備	・伝統芸能等地域に根ざした文化活動を支援する場の整備	

## (2) 芸術文化創造の支援

時代を超えて普遍的な価値を持つ芸術文化は、県民の共有財産として、育み、享受し、継承していく必要があります。そこで、ハード・ソフト両面から創造活動の支援に取り組みます。

また、音楽、演劇、舞踊、美術等多様な分野で個性的な芸術文化の鑑賞機会の充実に努めます。

### 主要施策 芸術文化を支える基盤づくり

58

芸術文化を楽しく、身近に鑑賞できるよう機会の拡充を図るなど、県民の観賞活動の基盤づくりを進めます。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①芸術文化鑑賞普及事業の充実 (主体：県、民間)	芸術文化鑑賞層の拡充	同 左	・鑑賞を助ける講座等を伴った公演事業等の実施	
②神奈川フィルハーモニー管弦楽団への支援 (主体：民間)	優れた音楽鑑賞機会の拡充	同 左	・神奈川の文化のシンボルとなるよう神奈川フィルハーモニー管弦楽団事業への支援	

主要施策

創造的な芸術文化活動の支援

59

神奈川が有する文化の蓄積や若い才能を大切に、次代を担う芸術文化活動を支援するなど、活力ある芸術文化の創造環境づくりに取り組めます。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①芸術創作活動の展開 (主体：県、民間)	芸術創造活動の活性化	同 左	・音楽・演劇・舞踊等のワークショップの推進	
②神奈川芸術フェスティバル事業の充実 (主体：県、民間)	芸術創造活動の活性化	同 左	・新作・創作作品等の紹介・上演	
③芸術コンクールの充実 (主体：県)	芸術創造活動の奨励	同 左	・美術コンクールの実施 ・作曲コンクール等の実施	



ASK~かながわ舞台芸術工房ワークショップ風景



県立近代美術館本館

主要施策

芸術文化拠点の再編整備・機能充実

60

県立文化施設が果たしてきた機能を生かし、拠点施設の再編整備に取り組めます。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①文化施設（音楽堂等）の再編整備 (主体：県)	ホール系県立施設の再編整備による機能充実	着手	・音楽堂・青少年センター等の改修による芸術文化施設の機能充実	
②近代美術館の新館等の整備 (主体：県)	新館建設と本館改修による機能の充実・整備	着手	・展示・収蔵機能等の充実と学習支援機能等の整備 ・入館者の快適な観賞環境の整備	

(3) 文化資産の継承と発展

貴重な文化財を後世に守り伝えるため、文化財保護施策の充実や埋蔵文化財センターの機能充実を図るとともに、博物館、金沢文庫などの歴史や文化の展示、研究活動の推進、学校教育活動とも連携した文化財の活用など、県民が歴史・自然・風土に育まれた文化に親しむための基盤づくりを進めます。

また、近代の建造物の保存機運の高まりを踏まえ、時代の変化に対応した文化財の保護と活用を図ります。

開発により失われつつある近代建造物等の文化遺産の調査や、より幅広く文化財保護を進めるための新しい制度の検討を進めます。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①近代の文化遺産の調査・保全 (主体：県)	近代の建造物等の保全	保全すべき建造物等の調査・指定	・消滅の危機にさらされている近代の建造物等の調査及び重要なものの指定等	
②文化財登録制度の導入 (主体：県)	制度の導入	制度の導入の検討	・文化財指定制度を補完する文化財登録制度の導入の検討	文化財指定制度の実施
③指定文化財の保存修理 (主体：県、市町村、民間)	指定文化財の保存の充実	同 左	・指定文化財の保存修理等に対する補助	



国指定重要文化財・国指定史跡  
「旧横浜正金銀行本店本館」(現神奈川県歴史博物館)

文化財が広く県民に親しまれるように、博物館等の文化財関連施設相互のネットワーク化を図るとともに、学校等との連携により文化財や関連情報の積極的な公開に努めます。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①文化財関連施設のネットワーク化による文化財公開の推進 (主体：県、市町村)	文化財の調査・研究・公開のための連携体制の強化	文化財の公開システムの整備	・博物館等文化財関連施設をネットワークした所蔵文化財の相互貸出制等の公開システムの確立	各施設ごとの所蔵品公開
②出土品管理施設の整備と文化財公開機能の充実 (主体：県)	収蔵施設の整備と埋蔵文化財センターの公開機能の充実	現地保存システムの構築、老朽施設整備の検討	・保存方策の検討 ・老朽収蔵施設の改築等と併せた文化財公開機能の充実	埋蔵文化財を活用した歴史・文化の普及啓発活動
③学校との連携強化 (主体：県、市町村)	学校現場での文化財の積極的な活用	同 左	・ふるさと出前学習への支援 ・埋蔵文化財巡回展等の実施	
④文化財管理情報システムの整備 (主体：県)	文化財に関する情報システムの整備	同 左	・指定文化財及び遺跡等に関する情報の画像化と提供	図書による情報管理
⑤「20世紀のかながわ」(仮称)記念事業の開催 (主体：県、市町村、民間)	神奈川の20世紀に関する文化資産の保全・継承	記念展等の開催	・県・市町村・民間の博物館等の連携による記念展の共同実施 ・シンポジウム、講演会の開催	